



↑ 開会の挨拶を述べる佐藤育友会長

↑ 栃木支部の報告  
左から楠田由佳栃木支部長、  
溝田勝彦育友会相談役↑ 鳥取支部・島根支部の報告  
左から持田淳島根支部長、岩本裕美鳥取支部長、遠藤憲人副会長

新旧の支部長が一堂に会し、昨年11月9日(日)に神田キャンパスで全国支部長会が開催されました。夏の支部懇談会や各支部の活動を振り返り、さらなる育友会の発展のために活発に意見を交換しました。

会ではまず支部懇談会の開催について、以下の2つの活動事例報告がありました。

#### 栃木支部

支部懇談会では教員による模擬授業と研究活動紹介を実施。グループワークを取り入れた模擬授業では、参加者同士で会話する機会もあり、その後の昼食会での自然な交流へとつながりました。また、支部役員への勧誘においては、保護者同士の交流の魅力や負担が少ないことなどを正直に伝えた結果、支部役員は年々増加の傾向にあります。

#### 鳥取支部・島根支部

会員数が少ない隣接支部で協力。鳥取と島根の両会場で開催した就職活動体験談は、各支部から学生を1名ずつ派遣することで、両会場で2つの体験談

を発表することができ、参加者の好評を得ました。また、支部長が他支部の支部懇談会を見る機会も生まれ、よい情報交換ができました。

この発表に続き、佐藤信子育友会長が支部懇談会を総括。豪雨災害により開催が危ぶまれる支部があったものの、近年多発する災害に対応して改訂した「自然災害時の対応マニュアル」を基に支部ごとに柔軟に対応し、全国67支部62会場で予定通り開催できたこと。また、支部役員の負担軽減を目的として、新たに「育友会LINE公式アカウント」を利用した申し込み方法を導入したことなどが報告されました。

今年度から始めた育友会LINE公式アカウントを利用した支部懇談会の申し込みについては、「便利で助かった」という意見と、「操作に不慣れで苦勞した」という意見の両方が寄せられていました。これを受けて事務局は、育友会LINE公式アカウントの操作方法について詳細な説明も行いました。

# シブコン「満足・ほぼ満足」が 90.7%

支部懇談会参加者へのアンケートでは、「大学全般の理解が深まった」「個人面談のアドバイスが心強い」「保護者同士の交流ができた」などの声が寄せられ、90.7%の方が「満足・ほぼ満足」と回答されました。今夏の支部懇談会に向けて、各支部ではすでに準備を進めています。皆さまぜひご参加ください。

## 育友会 LINE にご登録ください

就職イベントのお知らせや支部懇談会のお知らせ・申し込みも発信・受付しています。まずは右の友だち登録 QR コードからアクセスし、下の手順に従って登録してください。



※LINEをインストールしてからご利用ください。  
<https://guide.line.me/ja/signup-and-migration/line-install.html>

### 育友会：LINE友だち登録の流れ

専修大学育友会の友だち登録用のQR画像を読み込んでください。

#### LINEアプリのインストール方法

LINE社のサイトへとびます。

「許可する」を選択してください。

「追加」をタップで友だち追加は完了です。

トーク画面にメッセージが届きます。画面下部にありますメニューをタップし情報登録画面に進んでください。

「アカウント情報登録」の各項目をご入力後「送信」をタップし登録を完了してください。

登録完了後、確認のメッセージが届き画面下部にある各アイコンが利用できるようになります。

# 難関試験合格を讃え、キャリア形成奨励金

難関試験を突破した学生を讃える令和7年度合格祝賀式が、エクステンションセンター主催で昨年12月15日（月）に神田キャンパスで開催されました。育友会は、厳しい関門をくぐり抜けた現役学生に対し、将来のキャリアパスへの挑戦を支援する「育友会キャリア形成奨励金」を授与しました。対象となったのは国家公務員採用総合職春試験合格者10名、公認会計士試験合格者9名です。

→公認会計士試験合格者（既卒者含む）と日高義博総長、馬場杉夫学長、松木健一理事長（前列中央左から）



↑ 国家公務員採用総合職春試験合格者と佐藤信子育友会長（前列中央）

